

(仮称) あさかFMアクションプラン策定に係る市民意見交換会 開催報告書

1 開催の目的

(仮称) あさかFMアクションプラン(素案)に対するパブリック・コメント(令和2年11月18日から12月18日まで)の実施に合わせ、素案の内容を掲示するとともに市民の皆さんと職員との意見交換を通し、内容の改善を図ることを目的とする。

2 日時・場所

第1回

令和2年12月5日(土) 午前10時～正午
朝霞市役所 別館5階 大会議室

第2回

令和2年12月7日(月) 午後6時～午後8時
朝霞市産業文化センター 2階 研修室兼集会室

3 意見交換会の構成

- (1) オープンハウス形式とし、有孔パネルボードに計画(素案)を掲示し(パネル展示)、来場者に職員が説明して意見交換を行った。
- (2) 政策企画課及び財産管理課の職員が説明員として対応した。
- (3) 質問・意見は職員が記録するほか、来場者が直接紙に書いて提出することもできるようにし、質問・意見への回答はパブリック・コメント結果で公表する。
- (4) 開催時間内であれば出入り自由とした。
- (5) 来場者アンケートを実施した。

4 パネル展示内容

- (1) 計画の位置づけ(意義、概要等)
- (2) 公共施設の現状・課題
- (3) 長寿命化対策の検討(方針、優先順位の考え方、評価結果等)
- (4) 維持管理費縮減、延床面積縮減方策の検討(方針等)
- (5) 今後の取組み

5 参加者数

計11人(第1回 8人、第2回 3人)

6 アンケート結果

性別：男5人、女5人

年代：40代2人、50代1人、60代2人、70代5人

きっかけ：広報あさか7人、市ホームページ3人、市メール配信サービス1人、
知人からの紹介2人（複数選択可）

わかりやすさ：よい3人、どちらかといえばよい4人、どちらでもない2人、
どちらかといえばよくない1人

職員の説明：よい7人、どちらかといえばよい2人、どちらでもない1人

配布資料：よい3人、どちらかといえばよい2人、どちらでもない4人、
どちらかといえばよくない1人

全体の満足度：よい4人、どちらかといえばよい3人、どちらでもない1人、
どちらかといえばよくない1人、無回答1人

意見交換会の感想

- ・ パネルの文字が小さく、下段においては、腰痛持ちの私にはつらく読み切れない。
- ・ 会議用の資料の展示ならば、市のHPからのダウンロードで充分。
- ・ 個別の説明ならば、意見交換会ではない。雨の中10時に間に合うように来場したのに残念です。
- ・ 市の建物の維持管理に多くの人に関わり、税金も使われている事が良くわかりました。それだけに、私たちもしっかり税を払う必要を感じました。それにしても50年って色々なものの補強が必要なんですね。
- ・ 施設は使うほど、年数がたつほど痛みます。痛みが大きくなならないうちに手当するのが大事に至らない事と思います。日々の点検整備よろしくお願いします。施設を長持ちさせよう。
- ・ 図書館の漏水（天井）対応願います。今のうちなら部分補修で対策できるのではないのでしょうか。
- ・ 雨の中、職員の皆様ご苦勞様でした。

7 計画に対する意見 計6人／計9件（※原文のまま）

- ・ 他市との広域連携を進めていただきたい。
- ・ 事後保全から予防保全への転換は図っていただきたい。
- ・ 施設の更新期になったら、市民と充分協議して進めてほしい。（巨額な費用が必要なため）
- ・ 施設の建て替えの時期は必ず来る。適切に予算組みして対応お願いします。
- ・ 公共施設は自治体が所管するもの、利用者は市民であり、利用者にも維持管理の当事者として考え、扱うべきです。つまり、長寿命化にもつながる利用方法・維持管理に市民が参加関与することで自らも使いやすい方法改正に関われ、自治体としても維持長寿命化の援軍ともなります。
- ・ 今まで行政がこのような策定をしていることは全く知らず、市民としての欲求だけを言っていました。朝霞市をより住みやすいまちにするためには行政も交えて、現状を知っていくことが大切だと思いました。
- ・ グラフ等は、西暦で書いてある方がわかりやすいと思う。
- ・ それぞれの建物について、これから調査・検討というのにちょっとビックリ。これまでは建てたらおしまい何かあったら、国の通達があったら対応してきたの？
- ・ できれば、それぞれの施設の利用者にアンケートをしてほしかったですね。